

北海道岩見沢西高等学校校歌

しかんのみねをと おくみてし
ばふにえがく くものいろ わ
かきわれらの いのちはおどるち
はひろくさちとこしえにあ
まねきめぐみ うけつぎてと
うと きわれらの いのちた
た え ん

作詞 加藤愛夫
作曲 遠藤 宏

一、暑寒の峰を 遠く見て
芝生に描く 雲の色
若きわれらの生命はおどる
地は広く幸とこしえに
あまねき 恵みうけつぎて
とうとき われらの 生命たたえん

二、学舎にひびく 鐘の音
さかゆる市の朝靄に
わが伝統を鏡にうけて
石狩の流れも清き
悠久の道 求めつつ
けだかく 正しき心 みがかん

三、星座かがやく 空の下
四囲の樹々も そよぎつつ
望みの胸に 学びは深く
新しき国の文化に
光をかかぐ 時近し
たゆまず 青春の日をはげまん